

## 「サタンの誘惑に気をつけよう」

### ◆本日の聖書箇所 マタイ 16:15～28

16:15 イエスは彼らに言われた。「あなたがたは、わたしをだれだと言いますか。」16:16 シモン・ペテロが答えて言った。「あなたは、生ける神の御子キリストです。」16:17 するとイエスは、彼に答えて言われた。「バルヨナ・シモン。あなたは幸いです。このことをあなたに明らかに示したのは人間ではなく、天にいますわたしの父です。16:18 ではわたしもあなたに言います。あなたはペテロです。わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てます。ハデスの門もそれには打ち勝てません。16:19 わたしは、あなたに天の御国のかぎを上げます。何でもあなたが地上でつなぐなら、それは天においてもつながれており、あなたが地上で解くなら、それは天においても解かれています。」16:20 そのとき、イエスは、ご自分がキリストであることをだれにも言うてはならない、と弟子たちを戒められた。

16:21 その時から、イエス・キリストは、ご自分がエルサレムに行って、長老、祭司長、律法学者たちから多くの苦しみを受け、殺され、そして三日目によみがえらなければならないことを弟子たちに示し始められた。16:22 するとペテロは、イエスを引き寄せて、いさめ始めた。「主よ。神の御恵みがありますように。そんなことが、あなたに起こるはずはありません。」16:23 しかし、イエスは振り向いて、ペテロに言われた。「下がれ。サタン。あなたはわたしの邪魔をするものだ。あなたは神のことを思わないで、人のことを思っている。」16:24 それから、イエスは弟子たちに言われた。「だれでもわたしについて来たいと思うなら、自分を捨て、自分の十字架を負い、そしてわたしについて来なさい。16:25 いのちを救おうと思う者はそれを失い、わたしのためにいのちを失う者は、それを見いだすのです。16:26 人は、たとえ全世界を手に入れても、まことのいのちを損じたら、何の得がありません。そのいのちを買い戻すするには、人はいったい何を差し出せばよいでしょう。16:27 人の子は父の栄光を帯びて、御使いたちとともに、やがて来ようとしているのです。その時には、おのおのその行いに応じて報いをします。

### ①私達は、恵みを受けた後こそ気をつけよう。

「あなたは、生ける神の御子キリストです。」ペテロの信仰告白を主イエス様は大変喜ばれた。なぜなら、その信仰告白こそ、地獄の力を打ち破り、天国の祝福をもたらす鍵だからである。そして、この事は天の父なる神様の啓示であり、すばらしい神様の恵みに他ならなかった。

しかし、その素晴らしい恵みを受けた直後に、サタンは巧妙にペテロの心に働きかけた。おそらくペテロはその事にまったく気がついていなかった。

ここに私達に対する教訓がある。私達も「祈りが応えられた。」「礼拝や諸集会で深く神様の愛がわかり感動した。」「…素晴らしい恵みを受けたという後こそ、サタンの誘惑に気をつけるものとなろう。

ペテロは、主イエス様がご自分の十字架の死と復活について語られた時、あろうことか、主イエス様をいさめはじめた。ペテロはしらずしらずのうちに高慢になり、主イエス様よりも自分の方が偉くなったような錯覚に陥っていた。だからこそ、主イエス様が語られた言葉よりも、自分の考えの方が正しいと思うようになっていた。

サタンの誘惑の一つは、高慢である。自分が他の人々よりも偉大になり、まるで神様ようになったかのように錯覚させ、人々の助言が耳に入らなくさせる。さらには神様の言葉よりも自分の考え、願いが正しいと思うようにさせ、最終的には、自らの意思によって、神様の言葉に従わないように、神様から心が離れて行くようにする。

様々な恵みを受けた後、物事がうまくいった後こそ、私達は高慢にならないように気をつけよう。そして、恵みが与えられた事を神様と人々に感謝し、神様の事を考え、神様の言葉にますます耳を傾ける者となろう。

### ●メモ、心に残った事、決心した事を書き記そう。

---

---

---

---